

第1回芦原温泉駅まちづくりデザイン部会

日時 令和2年8月12日(水) 19:30～

場所 あわら市役所 正庁

会 議 次 第

1 開 会

2 部会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 部会員紹介…資料1

5 報告事項

(1) 芦原温泉駅周辺整備計画について…資料2

(2) 賑わい施設の進捗状況について…資料3・4・5

(3) カフェ・物販店舗のテナント募集について…資料6

(4) 賑わい施設の管理運営体制について…資料7

6 協議事項

(1) 賑わい施設の利活用について…資料8・9

(2) その他

次回会議： 月 日() 19:30～ 第2回芦原温泉駅まちづくりデザイン部会

7 閉 会

芦原温泉駅まちづくりデザイン部会員名簿

任期：令和2年8月1日～令和4年3月31日

部会員

(敬称略)

区 分	役 職	氏 名	備 考
市民		笹 原 修 之	部会長・水口区
		高 木 めぐみ	柿原区
		西 田 幸 男	新富区
		森 嗣一朗	天王区
		八 木 康 史	新みどり区
福井工業大学	教 授	川 島 洋 一	学識経験者
(一社)あわらし観光協会	事務局次長	津 田 香由紀	
あわらし文化協議会	副会長	堀 田 あけみ	
あわらし商工会青年部	代 表	松 川 秀 仁	
福井県農業協同組合	代 表	深 町 治 男	
野菜ソムリエコミュニティ福井	代 表	土 橋 登喜雄	
芦原温泉旅館協同組合	代 表	山 口 賢 司	
音泉組	代 表	青 柳 淳 一	
農家カフェ	代 表	藤 井 和 代	
ゲンキッズステーションASOVIVA!	代 表	長 田 康 秀	

事務局

あわらし市	部 長	永 井 宏 昌	土木部
	部 長	武 田 正 彦	経済産業部
	課 長	山 本 紹 央	新幹線まちづくり課
	課長補佐	翠 徳 夫	
	主 査	木 村 裕 一	
	課長補佐	赤 神 貴 幸	観光振興課
	室 長	笹 井 和 弥	西口管理運営組織準備室
	主 査	堀 川 由 貴	商工労働課

オブザーバー

あわらし市	市 長	佐々木 康 男	
(株)コム計画研究所（まちづくり活動推進事業委託業者）			



北陸新幹線 芦原温泉駅周辺整備計画平面図

③西口駅前広場

令和3年4月1日（現）交通広場 閉鎖予定
令和5年3月 西口駅前広場 供用開始



④西口立体駐車場

（時間貸） 令和2年5月31日 閉鎖および工事開始
令和3年4月 1日 供用開始



P 85台（現状）→300台（立体駐車場）

⑪土地活用検討街区

（ビジネスホテル（120室程度）誘致）

令和5年3月までの開業予定

⑤西口交通広場

（ロータリー）

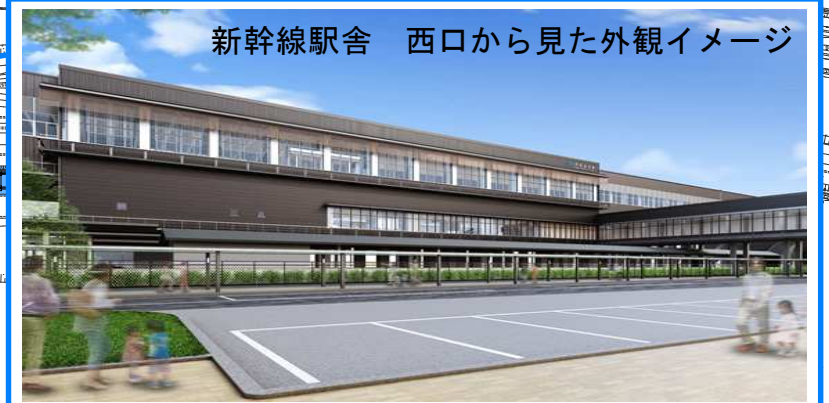
令和元年 6月 1日から閉鎖中
令和 4年10月 1日 （新）西口交通広場
部分供用開始

⑥西口アクセス道路

（市道105号線）

令和2年4月1日 部分的に工事開始
令和5年3月 供用開始（予定）

新幹線駅舎 西口から見た外観イメージ



⑦土地利用促進エリア

（新幹線工事ヤード） 令和元年4月1日～令和5年3月31日
（東口仮設駐車場） 令和元年9月1日～令和3年3月31日
※令和5年4月以降の利用は未定

⑧東西自由通路

（市道829号線）

令和元年11月1日 工事開始
令和 5年 3月 供用開始

⑨東口アクセス道路

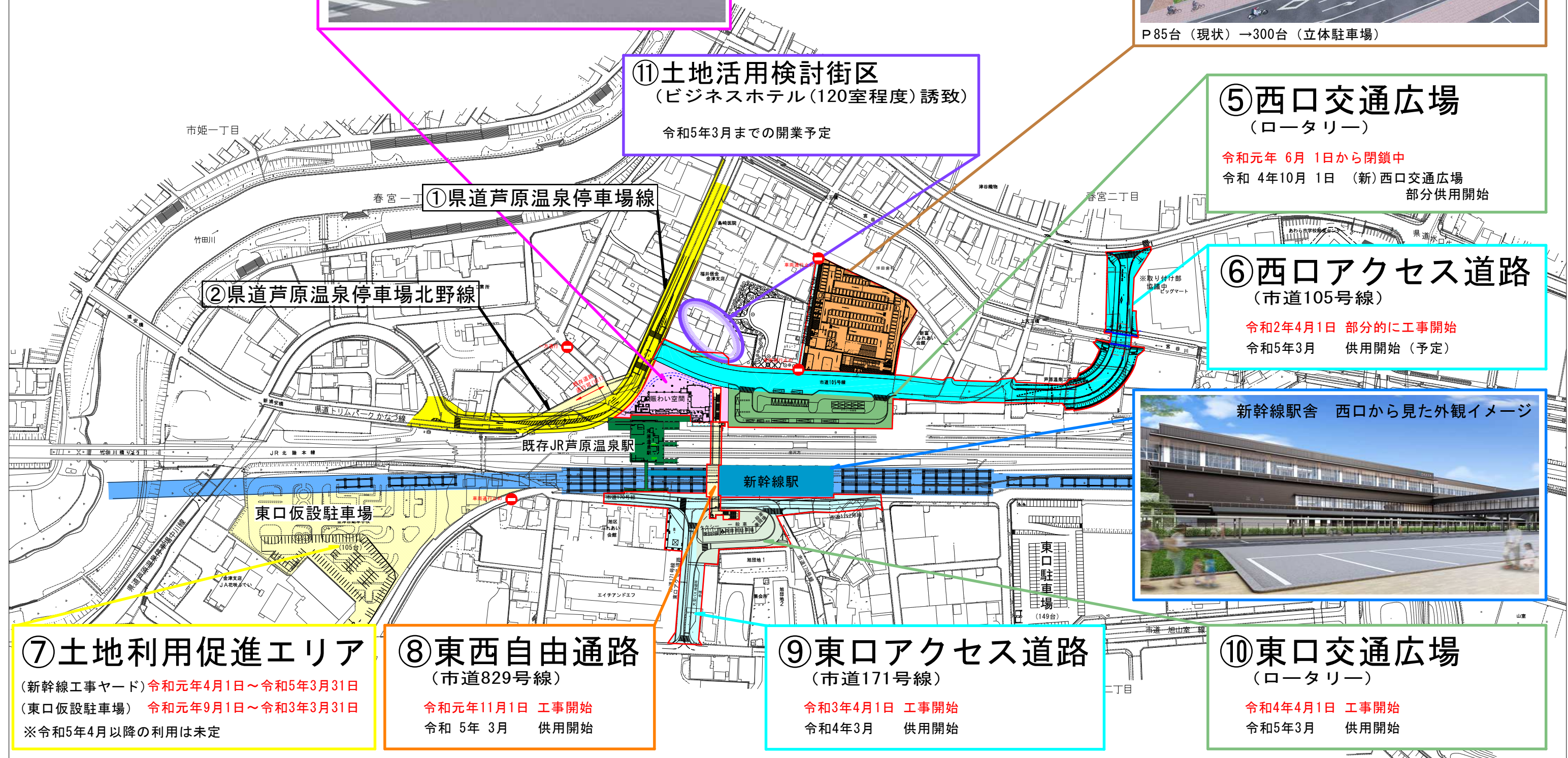
（市道171号線）

令和3年4月1日 工事開始
令和4年3月 供用開始

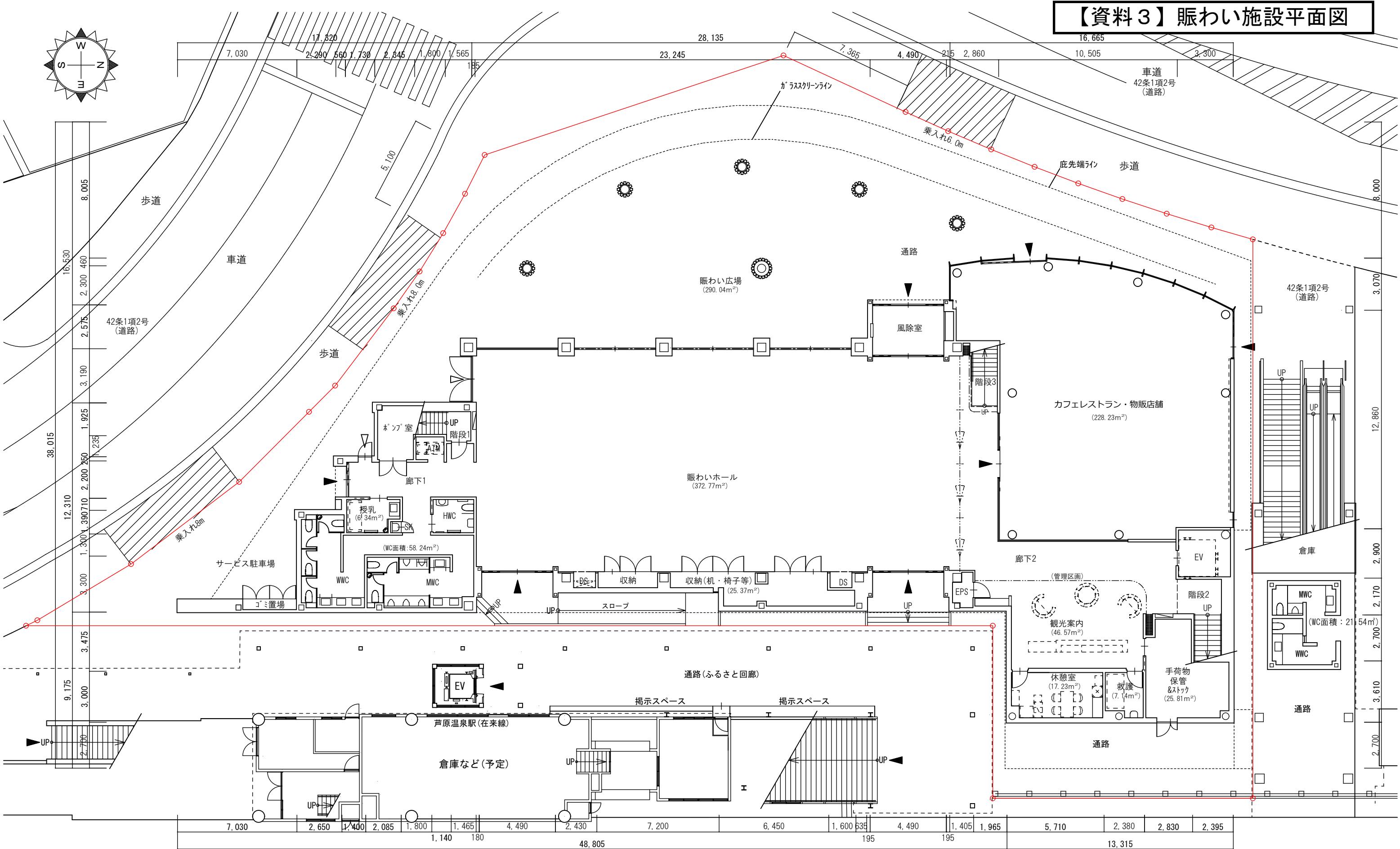
⑩東口交通広場

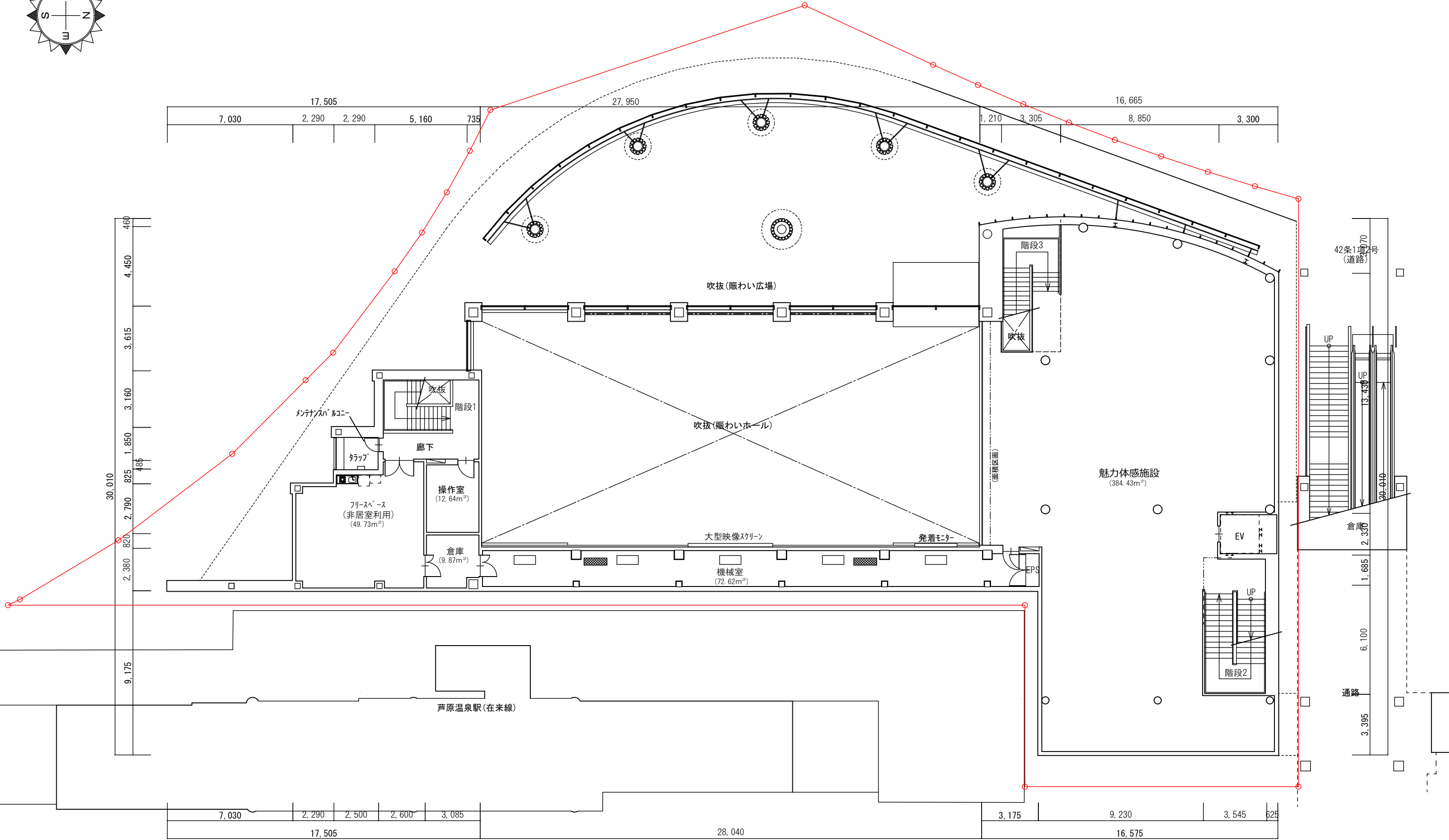
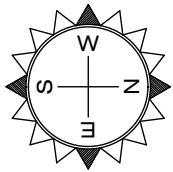
（ロータリー）

令和4年4月1日 工事開始
令和5年3月 供用開始



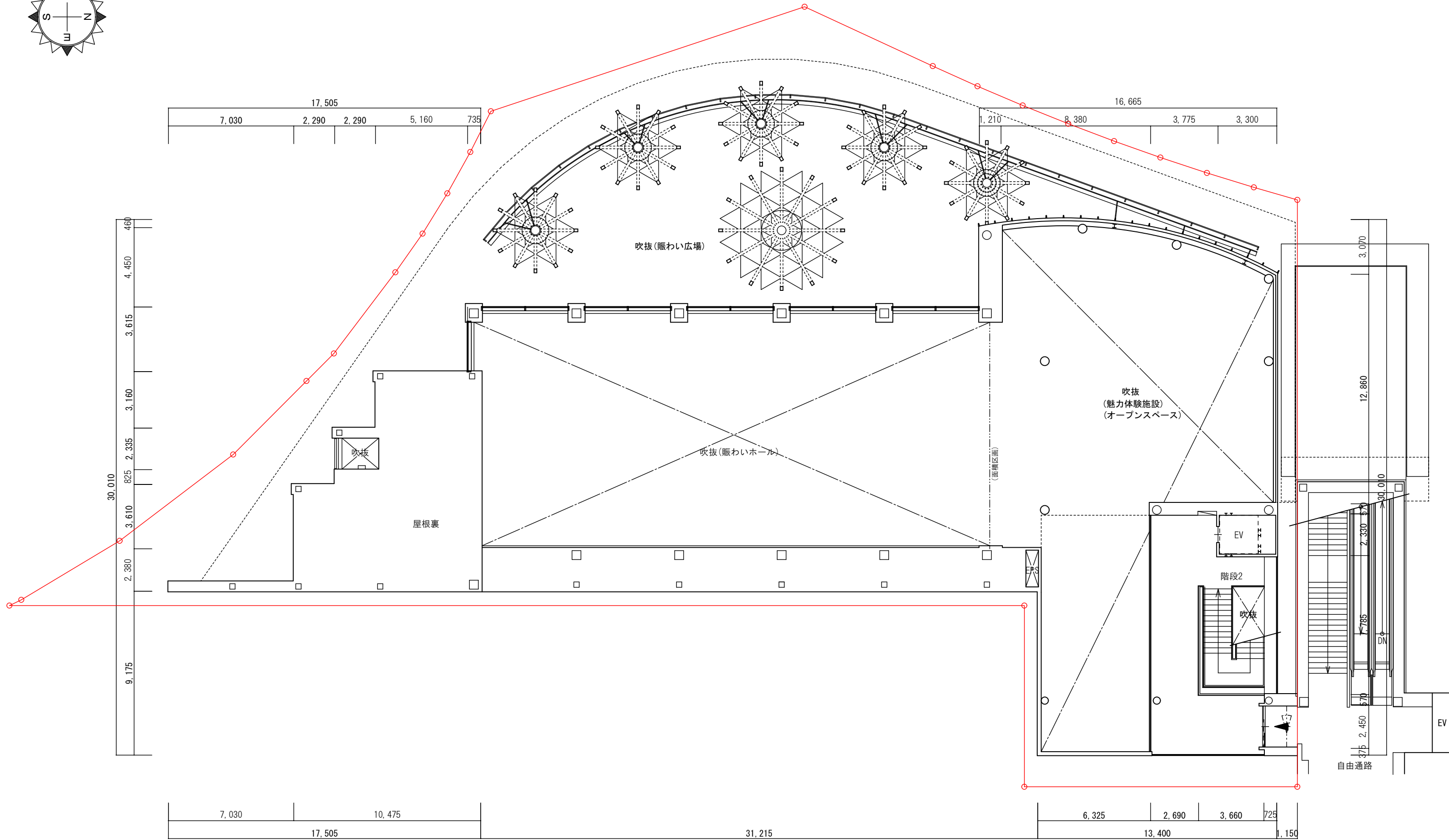
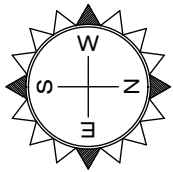
【資料3】賑わい施設平面図





CONSTRUCTION TITLE	CHARGE	DRAWING TITLE	DATE	NO.
(仮称)JR芦原温泉駅西口広場 新築計画	*** 一級建築士 No. *****	2階平面図 SCALE 1/200		

一級建築士事務所 (福井県) いー514号 福井市御幸3-2-22
一級建築士 木下 賢之 No.123156 TEL 0776-21-8488 FAX 0776-21-8036



■ CONSTRUCTION TITLE		■ CHARGE		■ DRAWING TITLE		■ DATE		■ NO.	
(仮称) JR芦原温泉駅西口広場 新築計画		一級建築士事務所 (福井県) いー514号 一級建築士 木下 賢之 No.123156 福井市御幸3-2-22 TEL 0776-21-8488 FAX 0776-21-8036		3階平面図		-----		-----	
				■ SCALE		-----			
				1/200					

人があふれる 賑わいがあふれる 幸せがあふれる あふれる源泉と木漏れ日による、和心感じる『賑わいの広場』

①力強く、優しい「あわらしい」広場

あわらしさを象徴するために、広場は2つのイメージを表します。

中央の柱は「大黒柱」と位置づけ、「地下から『あふれ出る』源泉」ならびに「沢・春日神社の大杉等の天然記念物の大木」をモチーフとした形状は、大地のエネルギーが大空高く舞い上がるイメージを持たせ『あわらしの未来と発展』を力強く表します。

その柱を曲線で緩やかに繋ぐ大屋根からは、自然光を取り入れ木漏れ日が差し込み森の中にいるかのような空間が『利用者を優しく包み込む』、癒し(和み)の和心感じる「あわらしにしかない」ランドマークをつくります。

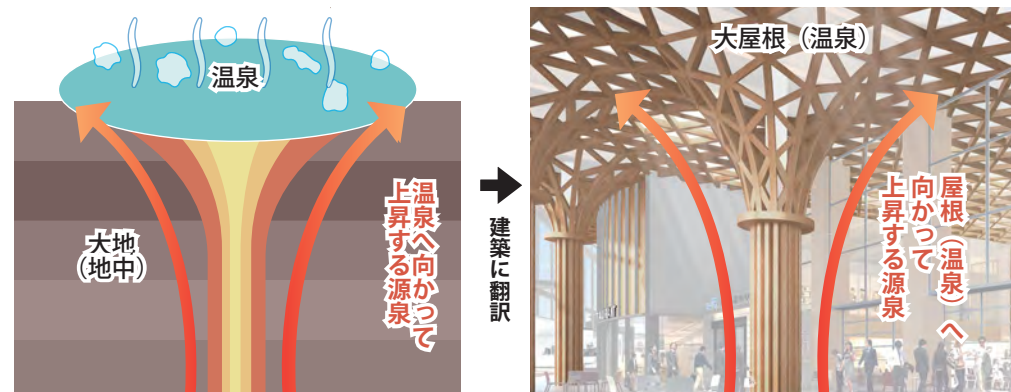


図1-1: 「あふれ出る源泉」を「柱から大屋根」に建築的に翻訳

②和心あふれる賑わい空間

あわらし観光振興戦略のコンセプト「和心あふれる国際的な感幸地」に則り、地産材の木による大黒柱や軒天、和紙調の壁紙などを用いることによって、和心(日本的な和、和み、調和)を感じられる空間をつくります。

③周辺施設へ活用が見え賑わいを発信する広場

各道路や西口交通広場など、どこからでもアクセスしやすい西側に賑わい広場を配置し、周辺施設に対して開かれた、お互いの活動が見える平面構成とします。施設内の木の情景が外部に透過する大屋根の下は、人々に活気を気づかせ入りやすくなる施設となり、賑わいが周辺施設と連続します。

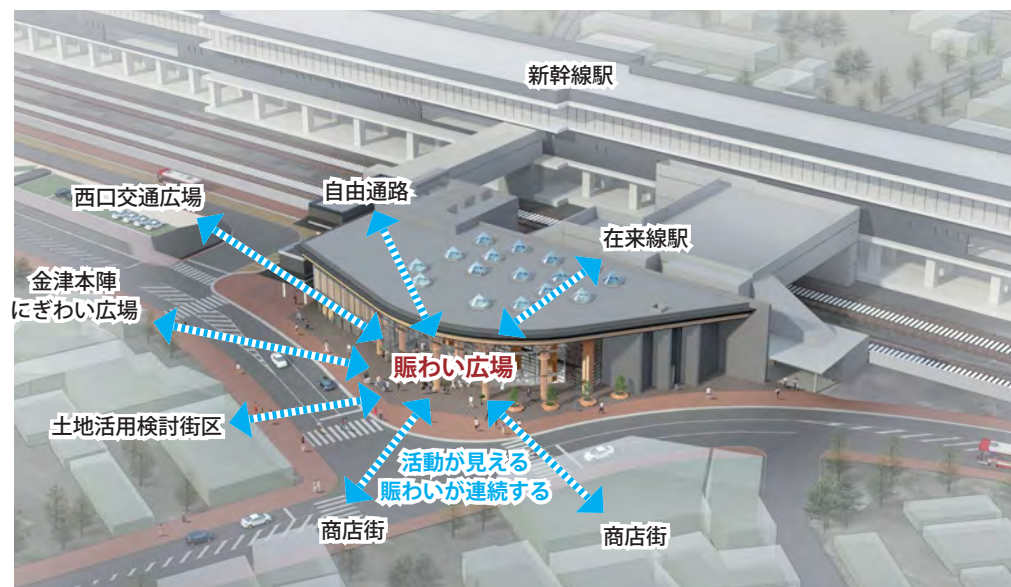


図1-2: 周辺施設とのつながり(鳥瞰パース)

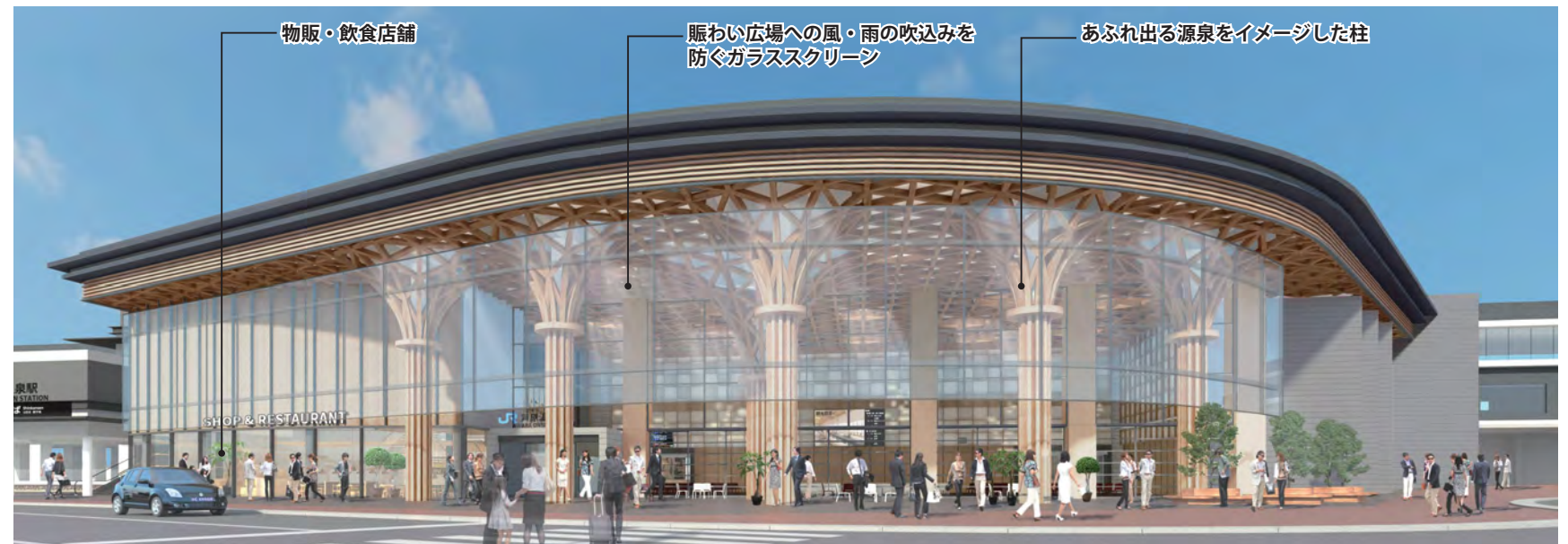


図1-3: 周辺施設に大きく開いた広場(外観パース)



図1-4: 天井から自然光を取り入れ木漏れ日が差し込む、森の中にいるかのような賑わい広場(内観パース)

④「すべてに近い」賑わいホール

各交通機関に近い位置に待合機能を備えた賑わいホールを配置することで、様々な場所への動線距離を短くすることが出来ます。賑わいホールに飲食・物販店舗や観光案内所、賑わい広場を隣接させ、ホールから各施設への利用促進を図ります。

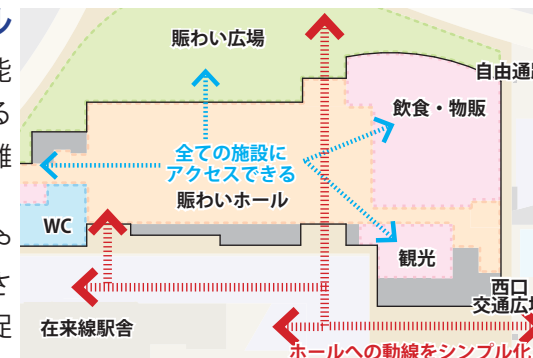


図1-5: 賑わいホールと各施設のアクセスイメージ

⑤賑わいを感じられる利用者動線

自由通路に隣接して店舗を配置し、雨の影響を受けずに直接出入りできます。また、これに伴い自由通路・店舗・賑わい広場の連続性を形成するため、各施設に興味を持ってもらい、利用促進につなげます。

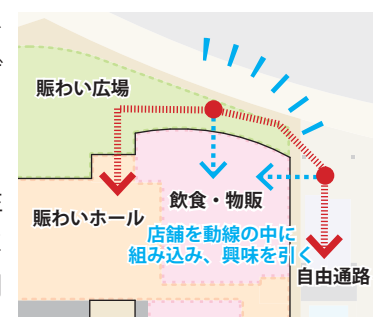


図1-6: 利用者の動線と視線イメージ

あわらの魅力が詰まった、様々な使い方が可能な広場

① 一体的かつ多様に利用できる賑わい広場と賑わいホール

賑わい広場と賑わいホールはガラスの可動式のガラス戸で区切り、必要に応じて開放できます。電車やバスの待合機能だけではなく、修学旅行等の団体客の利用、マルシェ・フリーマーケット、ステージイベント、クリスマスなど多様なイベントに活用できます。



図 2-1：大型のクリスマスツリーを飾ることができる賑わいホール（内観パース）

② ワンストップ観光案内

観光案内では地域の観光をはじめ、施設の案内を行うコンシェルジュ機能・バスチケット販売・手荷物保管や配送など、様々なサービスを1ヵ所で提供します。また救護室を設置し、体調の悪くなった利用者が休める機能も設けます。

③ 市民や観光客が気軽に飲食や買い物が楽しめる店舗

飲食・物販店舗は自由通路に隣接して配置し、店舗の賑わいを利用者にアピールします。内装は「和心」を感じられるあわら市らしいものとし、カフェや軽食などの飲食機能とお土産や地域の逸品を揃えた物販機能を併せ持たせ、市民や観光客が気軽に集える施設とします。

④ 魅力体感スペースに「行きたくなる」空間構成

2階には、あわら温泉を核に市内の自然・歴史・文化・食をアピールするとともに、「福井県の北の玄関口」として近隣の東尋坊や永平寺、恐竜博物館といった主要観光地を主軸とした、その周辺の魅力を体感・体験できるコーナーを設けます。また市民や子供たちが集える施設として、市民スペースやキッズ広場を設けます。

⑤ 利用者が使いやすいトイレ

トイレは南側に集約し、車いす対応トイレや授乳室などを設けるほか、西口交通広場での利用者に配慮し、自由通路下にもトイレを設けます。

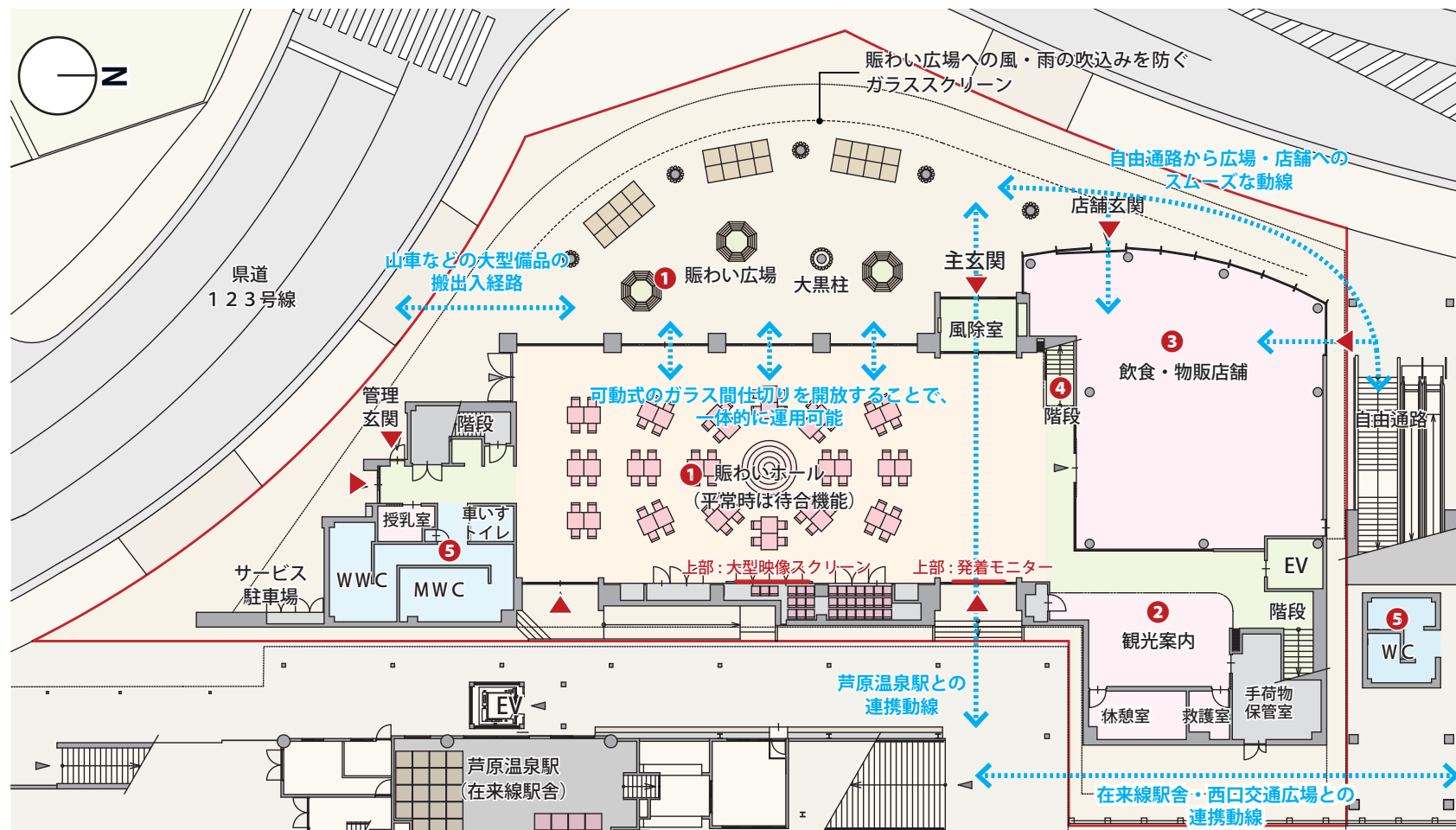


図 2-2：1階平面図

下記のようなレイアウトなどが可能です ↓（あくまでも一例です。使い方次第で無限のレイアウトが可能です）

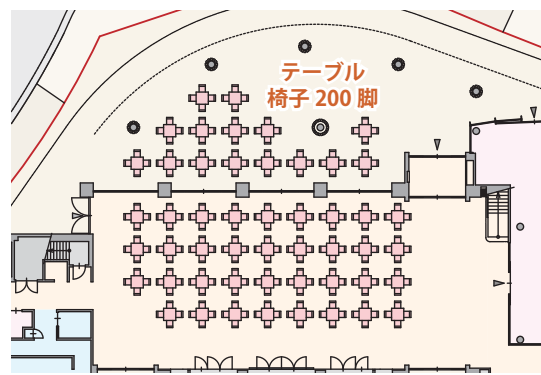


図 2-3：修学旅行生の待機・食事のレイアウト

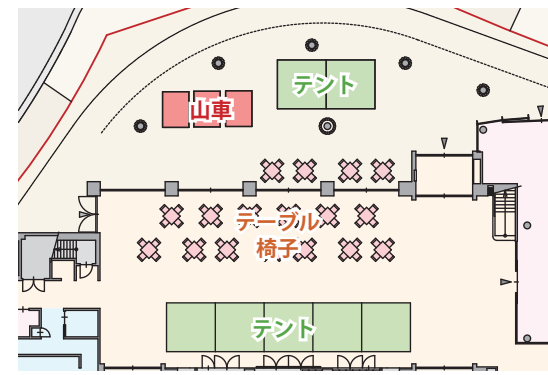


図 2-4：マルシェ・フリーマーケットのレイアウト

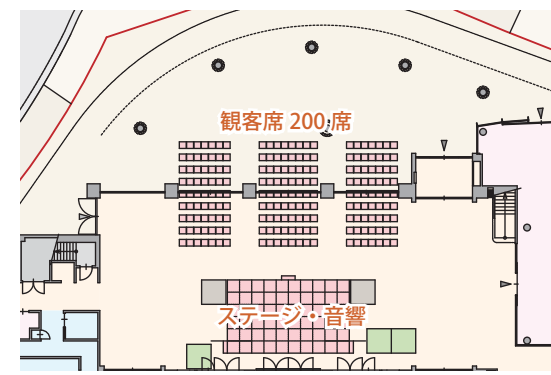


図 2-5：ステージイベントのレイアウト

① 木漏れ日のような光が差すトップライト

大屋根にはトップライトを設け、日中の照明負荷を低減し、木格子の間から木漏れ日のような光を施設内に落とし森を演出します。賑わい広場・ホール間の仕切りは可動式のガラス戸とし、一体空間となります。

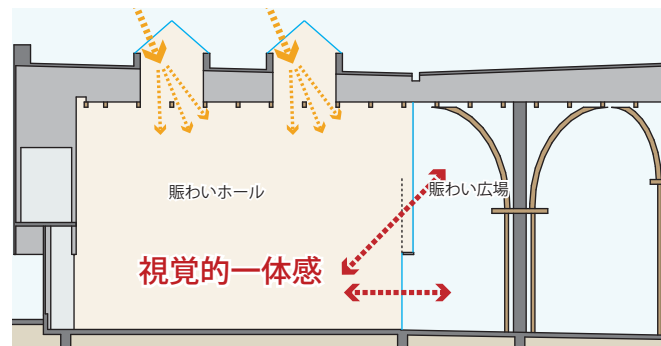


図 2-6：省エネルギーと自然エネルギーの導入策

② 「行きたくなる」賑わいホールの断面計画

1階賑わいホールと2階魅力体感スペースは、吹抜によって繋がります。賑わいホールから吹抜を介して、2階の様子を容易にみることができ、利用者が2階に興味を持ち、行きたくなる空間をつくります。

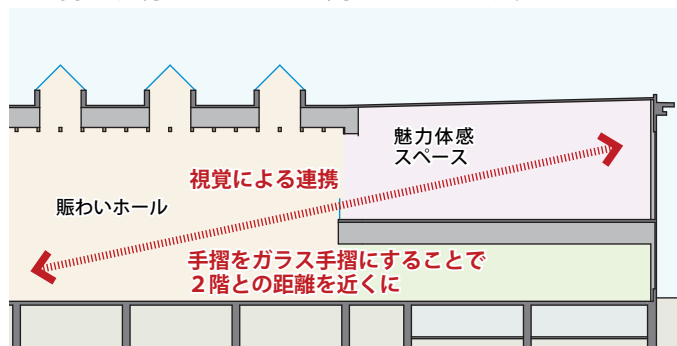


図 2-7：1階⇄2階間視線の断面イメージ

③ 自由通路側に集約された訪れやすい2階

2階の魅力体感スペースは、1階賑わいホールと自由通路の双方から訪れやすいように動線を確保します。なお、魅力体感スペースはワンルームでまとめ、様々な展示が容易な計画とします。

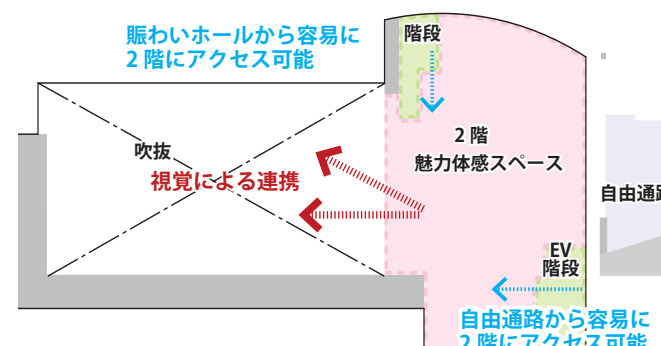


図 2-8：2階の視線と動線平面イメージ

④ 自由通路と直接アクセスする賑わい施設

本施設と自由通路を3階で連結し、自由通路から賑わい施設に容易にアクセスすることができます。また、利用者動線に1・2階を眺められるガラス間仕切りを設置し、視覚による利用率の向上を図ります。

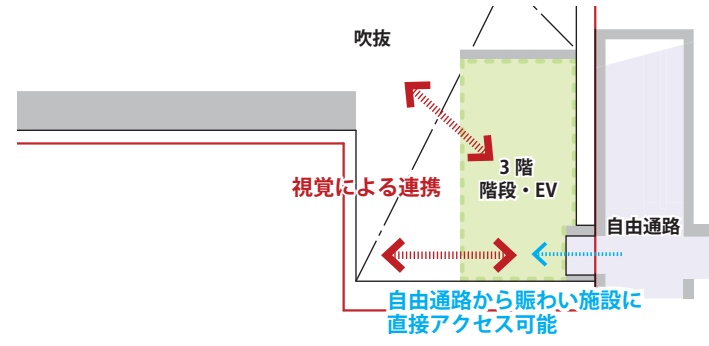


図 2-9：3階の視線と動線平面イメージ

季節・イベント・時間に合わせて変化する広場

① まちを優しく照らす、彩り豊かな「ぼんぼり照明」

外周部の柱や大黒柱の上部にはカラーLEDの照明を設け、季節や時間に応じた色でぼんぼりのように優しく光る計画とします。例えば春は桜をイメージして、ピンク色に駅周辺を優しく照らします。
またぼんぼり照明なども、深夜は消灯するなど周辺への影響を最小化します。

② 多様なイベントを可能にする映像

様々なイベントを考慮し、どこからでも見やすい、賑わいホールの中央に大型映像スクリーンを設けます。併せて音響設備や発着案内を映すスクリーンを設けるなど、利用者が見やすい計画とします。

③ 日常的なイベントに対応できる照明設備

簡易なステージイベント等は、週末など日常的に開催されると想定されます。それらのイベントに対応するため、ステージの上部には適切に照明を設けます。
これにより利用者に、照明持参の負担を最小化することができます。

④ 安全な夜間照度

夜間照度は、警察庁「安全・安心まちづくり推進要綱」に基づき50lx以上確保し、安全性に配慮します。



図 3-1：春の桜をイメージした「ぼんぼり」照明（夜間時 外観パース）

近隣に配慮した音響計画

① 「人」に合わせた音響計画

賑わい広場のような大空間の音響設備では、音源を天井に設けてしまうと、音が床で反射し、近隣に音が漏れる可能性があります。よって、居住域（人に近いエリア）に音源を均等に複数配置します。これにより1台当たりの音量を小さくでき、また音源近くの利用者ははっきりと聞き取ることができます。

賑わいホールでは、団体観光客の集合やステージイベント等の音量の大きなイベントが想定されます。天井や壁に吸音材を設置することにより、音響設計を行い相応の残響音を目指します。

×：天井からの音源

- ・音量が大きい必要がある
- ・反射音が近隣に漏れる
- ・反響が大きく聞き取りにくい

○：居住域からの音源

- ・音量が小さくできる
- ・反射音が近隣に漏れにくい
- ・反響が小さく聞き取りやすい

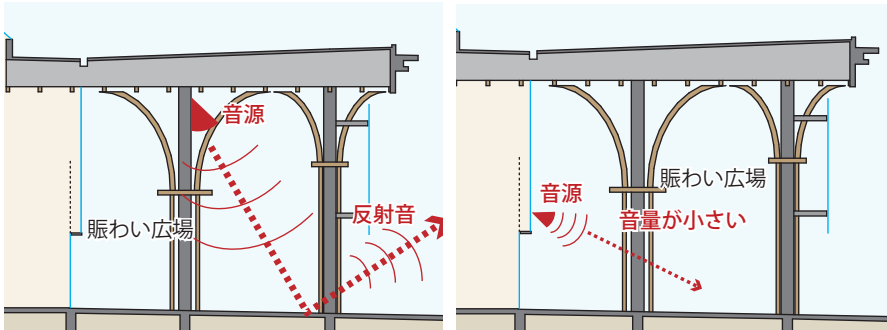


図 3-2：音源位置比較（イメージ）

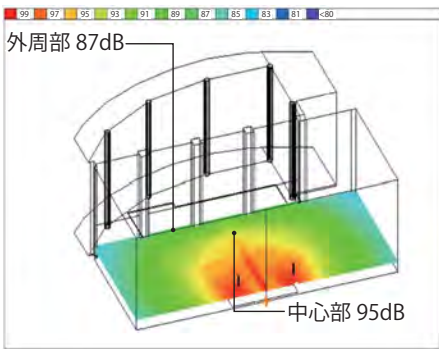
② 日常的なイベントに対応できる音響設備

日常的に開催が想定されている簡単なステージイベント等は、備え付けのスピーカーやマイク、備品などによって容易に対応できる計画とします。また音響設備の工夫により、下図のように音のゆがみを最小化し、利用者がどこにいても、音がよく聞こえる環境をつくれます。

利用者がスピーカーなどを持参せずとも、容易にイベント等を開催できる計画とします。

賑わいホールの可動式のガラス戸 「閉めた」場合の音分布

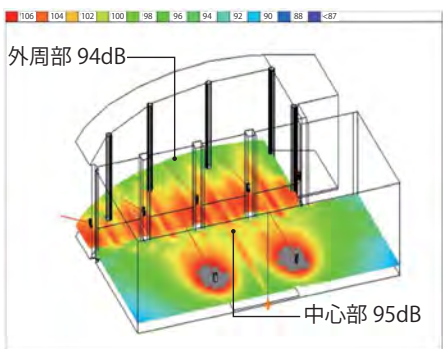
中心部が 95dB の場合でも
外周部は 87dB 程度を保つことができます。



最大再生音圧レベル 31-16kHz(閉鎖時)
図 3-3：音圧分布シミュレーション

賑わいホールの可動式のガラス戸 「開放」した場合の音分布

中心部が 95dB の場合でも
外周部は 94dB 程度を保つことができます。



最大再生音圧レベル 31-16kHz(開放時)

③ 近隣への騒音対策

ロックコンサート等の大音量が不可欠なイベントでは、100dBを優に超える音圧が必要とされます。駅の待合施設という用途で、その音量を再生してしまうと、発着案内の音が聞こえないなど待合機能が破綻するため、実現は難しいと判断します。

そのため、賑わいホールのイベントは、95dB程度のイベントが最大音量と想定します。居住域音源 + 内向きのスピーカーによる音源方向と距離減衰により、近隣の商店街・住宅地で60dB(普通の会話レベル)にできる計画とします。

また夜間は、音の大きなイベントは制限するとともに、可動式のガラス戸を閉じることで音漏れを防ぎます。

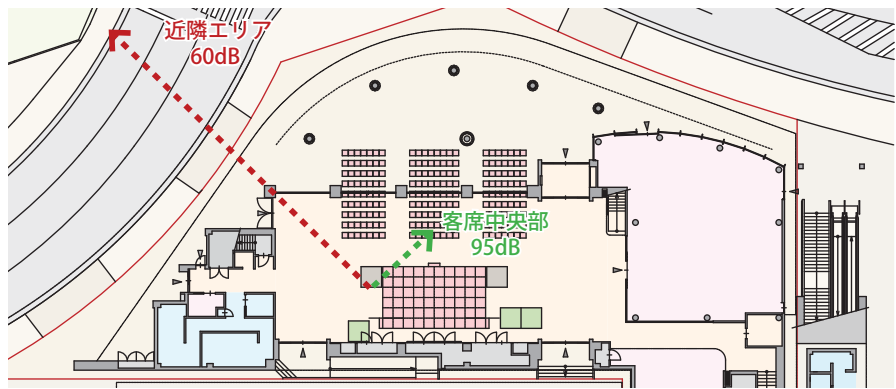


図 3-4：音の減衰イメージ

整備方針コンセプト

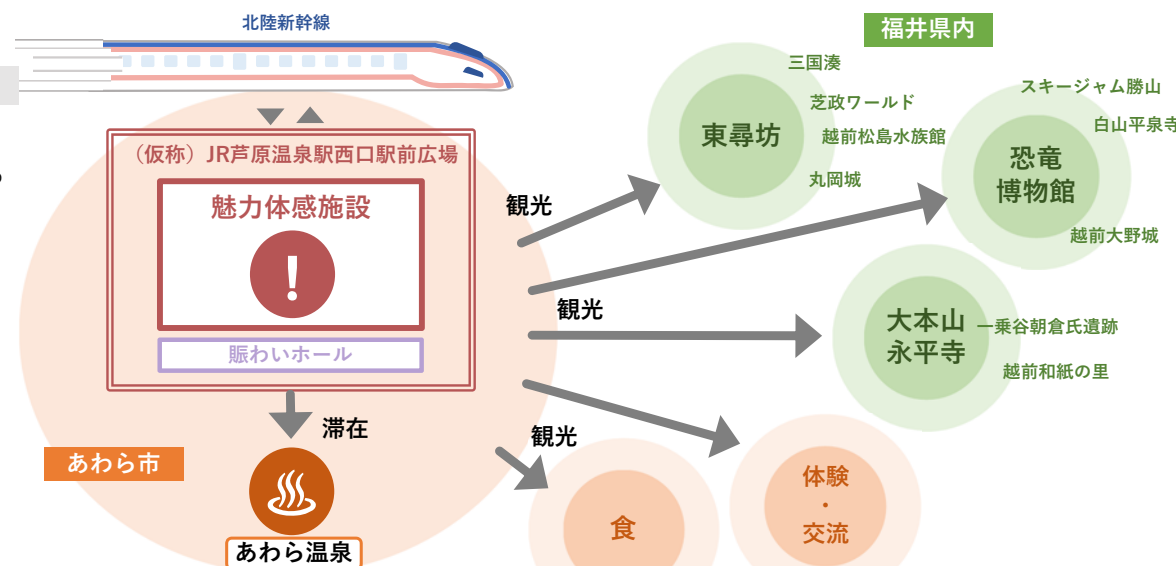
あわらと福井の魅力を体感できる感幸拠点 ～あわら温泉からはじまる幸せの旅～

観光の方向性

あわら市の強み

- ・県内随一の温泉地
- ・北陸新幹線芦原温泉駅開業により期待される来訪者の増大
- ・県内の観光エリアとのアクセス性の良さ

「福井の北の玄関口」として、
あわら市を福井の周遊観光の滞在拠点へ



ターゲット

芦原温泉駅を利用する幅広い属性の来訪者 + あわら市民

来訪者

- ・福井・あわら観光の魅力や楽しみ方を知りたい
- ・観光情報（交通アクセス・所要時間など）をわかりやすく知りたい
- ・ここでしかできない体験をしたい

ファミリー

子どもと一緒に楽しみたい

シニア

地元ならではの情報・知識を得たい

女性

体験を写真に撮って共有したい

外国人

温泉などの日本の文化に触れたい

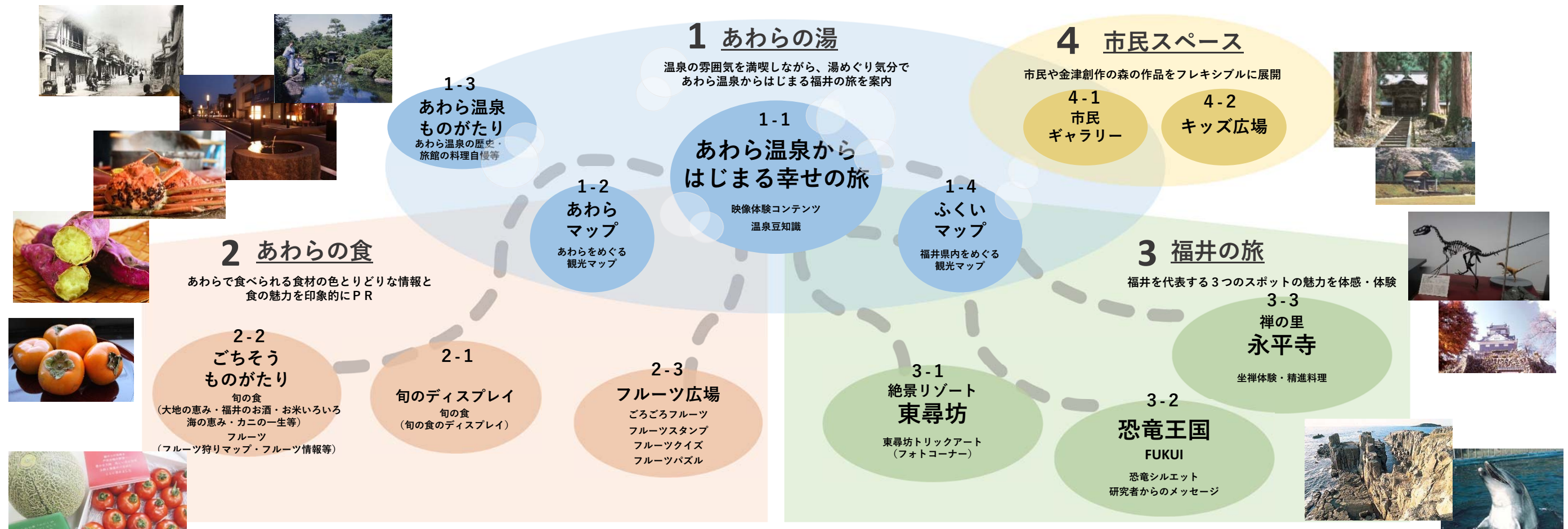
あわら市民

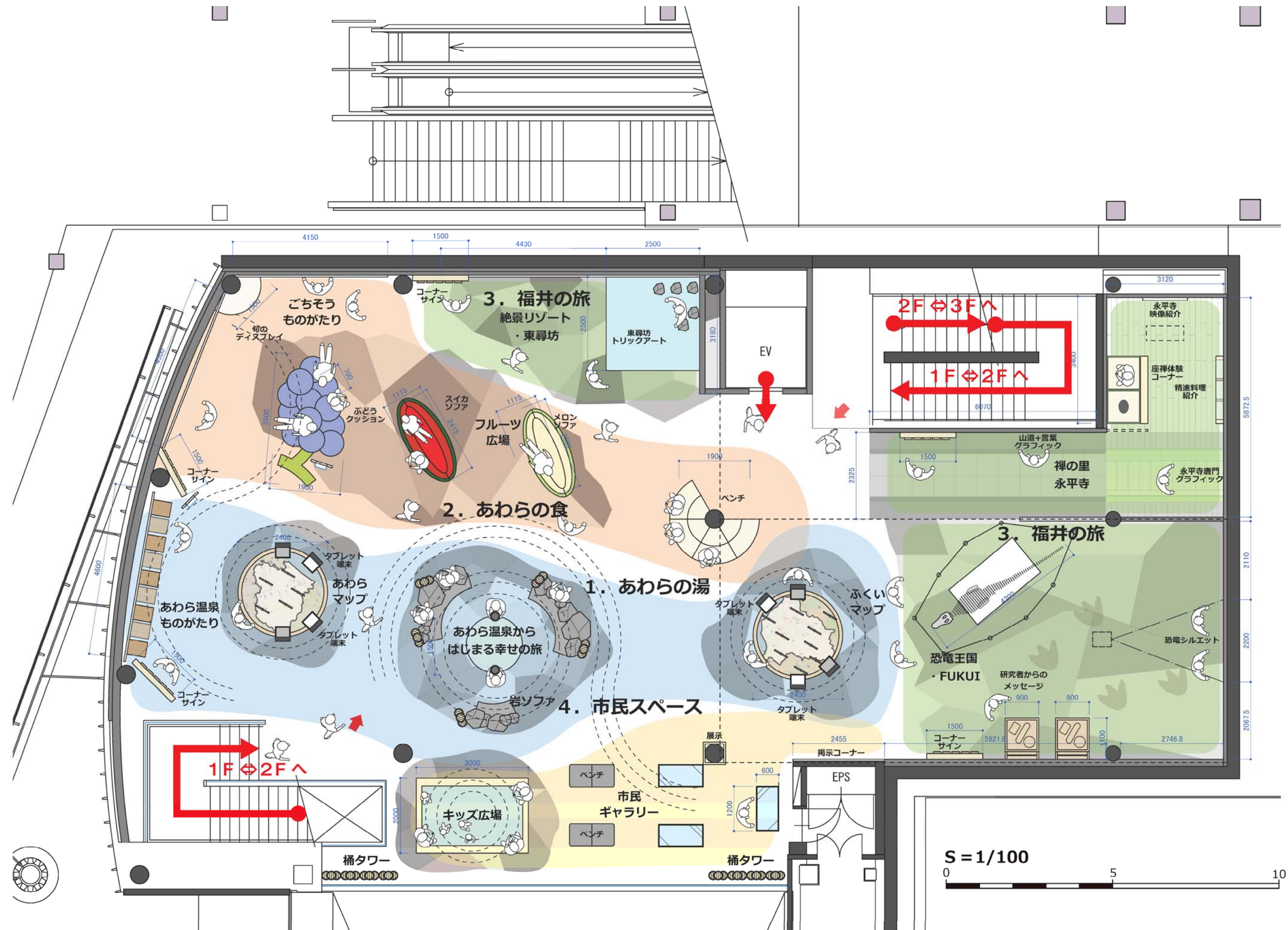
- ・市外・県外の知人・友人を連れて行きたくなる場
- ・自分の住むまちの魅力を再発見する場
- ・子どもと一緒に日常的に利用できる場

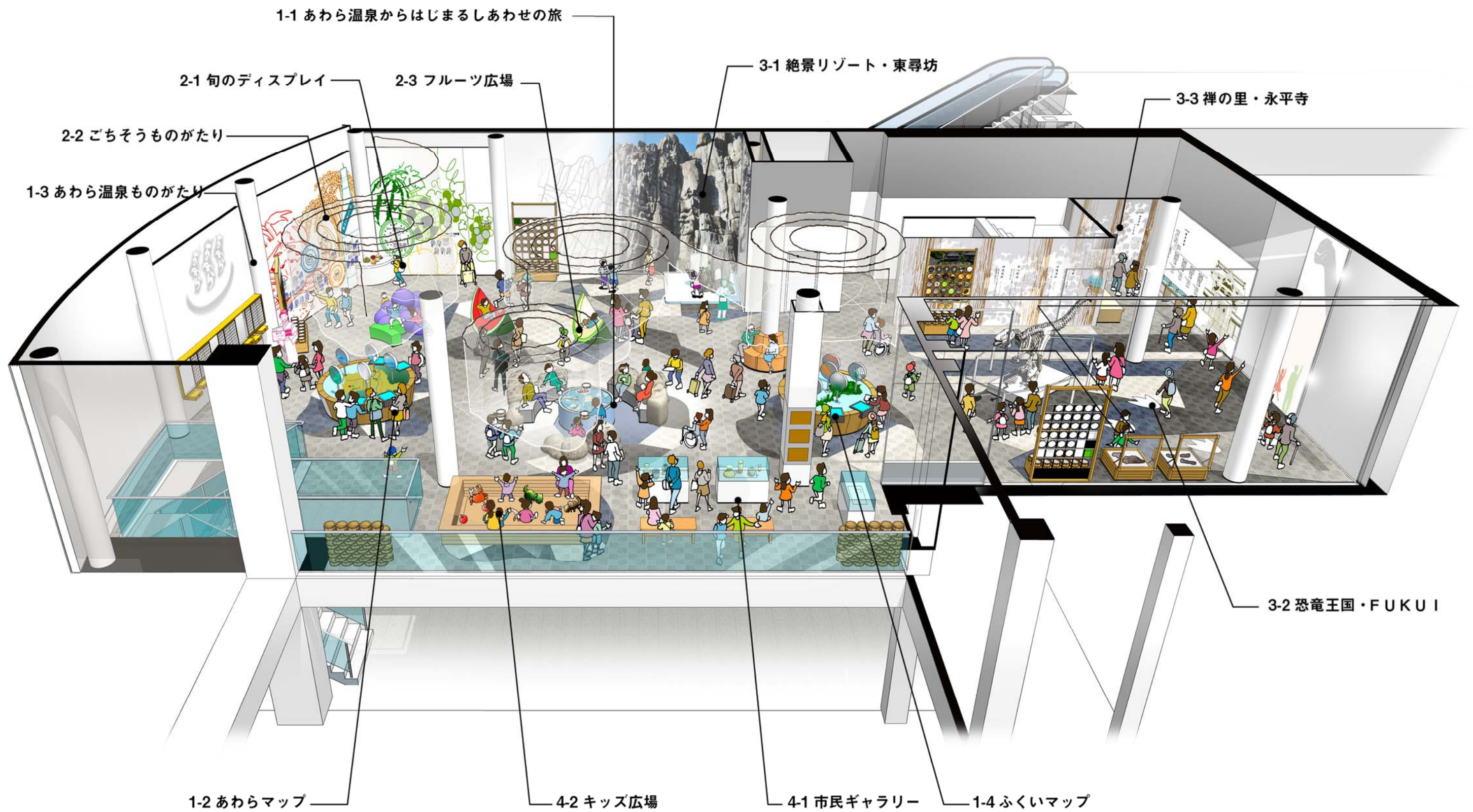
施設コンセプト

湯けむり・湯めぐり・福井めぐり

あわらの温泉から広がる福井の様々な観光スポットを湯めぐり気分で体感！





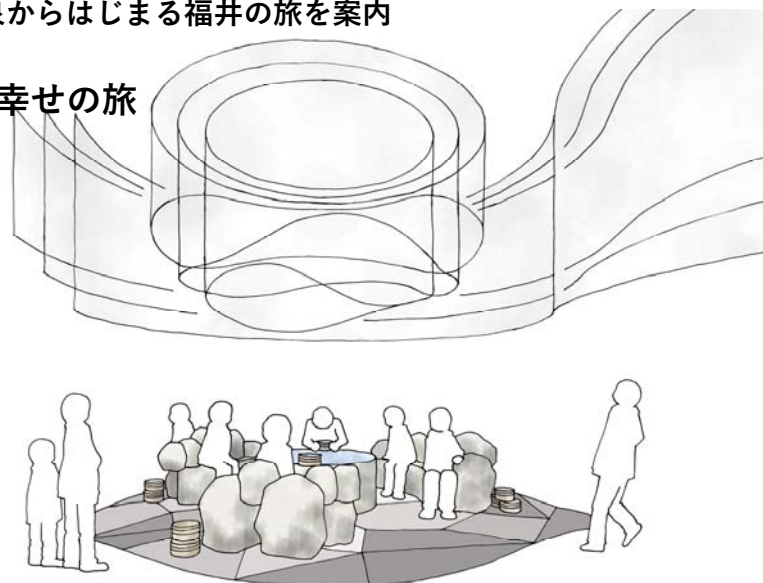


1.あわらの湯

温泉の雰囲気満喫しながら、湯めぐり気分であわら温泉からはじまる福井の旅を案内

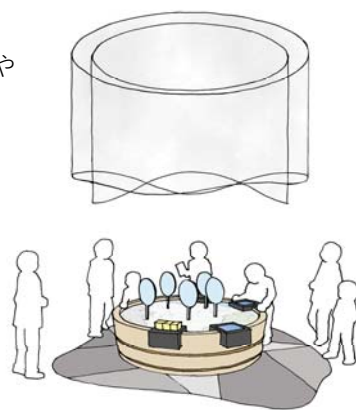
1-1 あわら温泉からはじまる幸せの旅

湯けむりが立ち昇る温泉空間を表現し、温泉の雰囲気を満喫するとともに、あわら温泉からはじまる福井の旅に誘う



1-2 あわらマップ 1-4 ふくいマップ

あわら市全体と福井県嶺北エリアの2つのマップで主要な観光地の場所や位置関係がわかる



1-3 あわら温泉ものがたり

温泉の脱衣場風のしつらえで、あわら温泉の歴史や見どころ、楽しみ方などを紹介

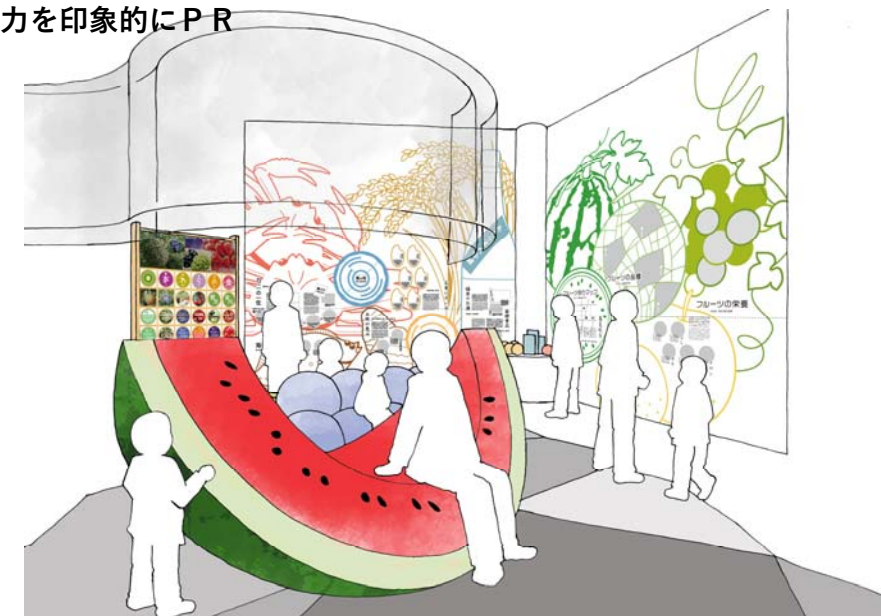


2.あわらの食

あわらで食べられる食材の色とりどりの情報と食の魅力を印象的にPR

2-1 旬のディスプレイ 2-2 ごちそうものがたり 2-3 フルーツ広場

海や大地の恵みと地域の特産品など、地域の食を特徴的、魅力的に伝える

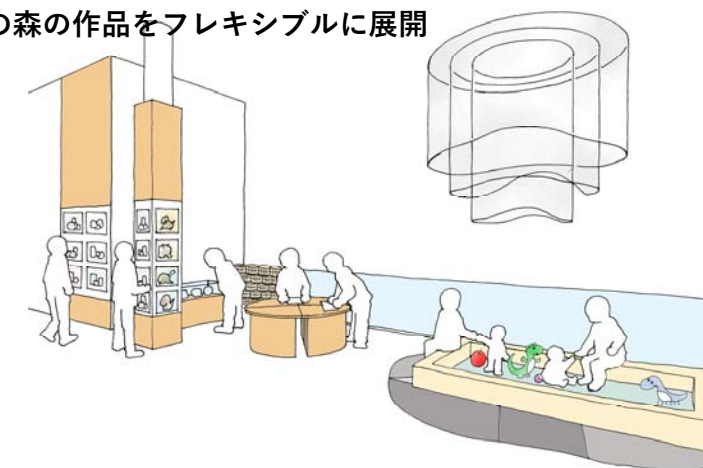


4.市民スペース

市民や金津創作の森の作品をフレキシブルに展開

4-1 市民ギャラリー 4-2 キッズ広場

金津創作の森の作家や市内外の団体、子ども達の作品を展示できるギャラリー等として利用できるフリースペース



3.福井の旅

福井を代表する3つのスポットの魅力を体感・体験

3-1 絶景リゾート 東尋坊

県内ナンバーワンの景勝地である東尋坊の迫力をダイナミックに伝える空間



3-2 恐竜王国 FUKUI

恐竜の世界に入り込んだかのような映像で遊べる体験と恐竜博物館の化石資料や発掘道具、研究者からのメッセージで恐竜博物館への興味をかきたてる空間



3-3 禅の里 永平寺

厳かな雰囲気の中で永平寺について知り、禅の世界の一部に触れることで、永平寺への関心を高め、行ってみたいと思わせる空間



（仮称）ＪＲ芦原温泉駅西口賑わい施設内 カフェレストラン・物販店舗の募集について

1 趣旨

令和５年春の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けて、西口駅前広場に整備する賑わい施設１階の北側スペース（約 230 ㎡）に、「カフェレストラン・物販店舗」を設置する予定である。この店舗は、通りに面する場所に位置することから、賑わい施設の顔となり、駅利用者はもとより地域住民の憩いの場として重要な役割を果たす。

カフェレストランでは、あわら市産、福井県産の新鮮な食材を用い、また物販店舗では地域の逸品を取り扱うことで、あわら市の食文化・食ブランド・特産品の創造・向上を担うことも期待される。

上記のように、駅利用者や地域住民の憩いの場の提供や駅周辺のさらなる賑わいの創出というコンセプトを踏まえた経営が可能な出店者を、店舗経営のノウハウと実績を有する民間事業者から、自らの企画提案（公募型プロポーザル方式）により募集する。

2 出店条件

（１）業種・業態

カフェレストラン、物販の両方の機能を備えるものとし、主としてあわら市産、福井県産の食材や素材など、地域の逸品を取り扱う個性、魅力にあふれた独自性の高い集客力のある店舗

（２）営業時間（予定）

午前 7 時から午後 9 時まで（原則 365 日営業）※提案により変更可

（３）その他

観光案内所や魅力体感スペースも含めた管理運営など、店舗独自の発想による自由提案を求める。

3 事業者選定スケジュール

日 程	項 目
令和 2 年 7 月 1 日(水)	出店者募集開始
令和 2 年 8 月 5 日(水)	事業説明会
令和 2 年 8 月 17 日(月)	参加表明書提出
令和 2 年 11 月 16 日(月)	出店応募期限・企画提案書提出期限
令和 2 年 11 月 25 日(水)（予定）	審査会（提案プレゼンテーション）
令和 2 年 12 月中旬	出店者選定・提案審査結果通知

4 市の支援

（１）開店に向けた店舗整備に対し、市補助金により支援予定（令和 4 年度予算対応）

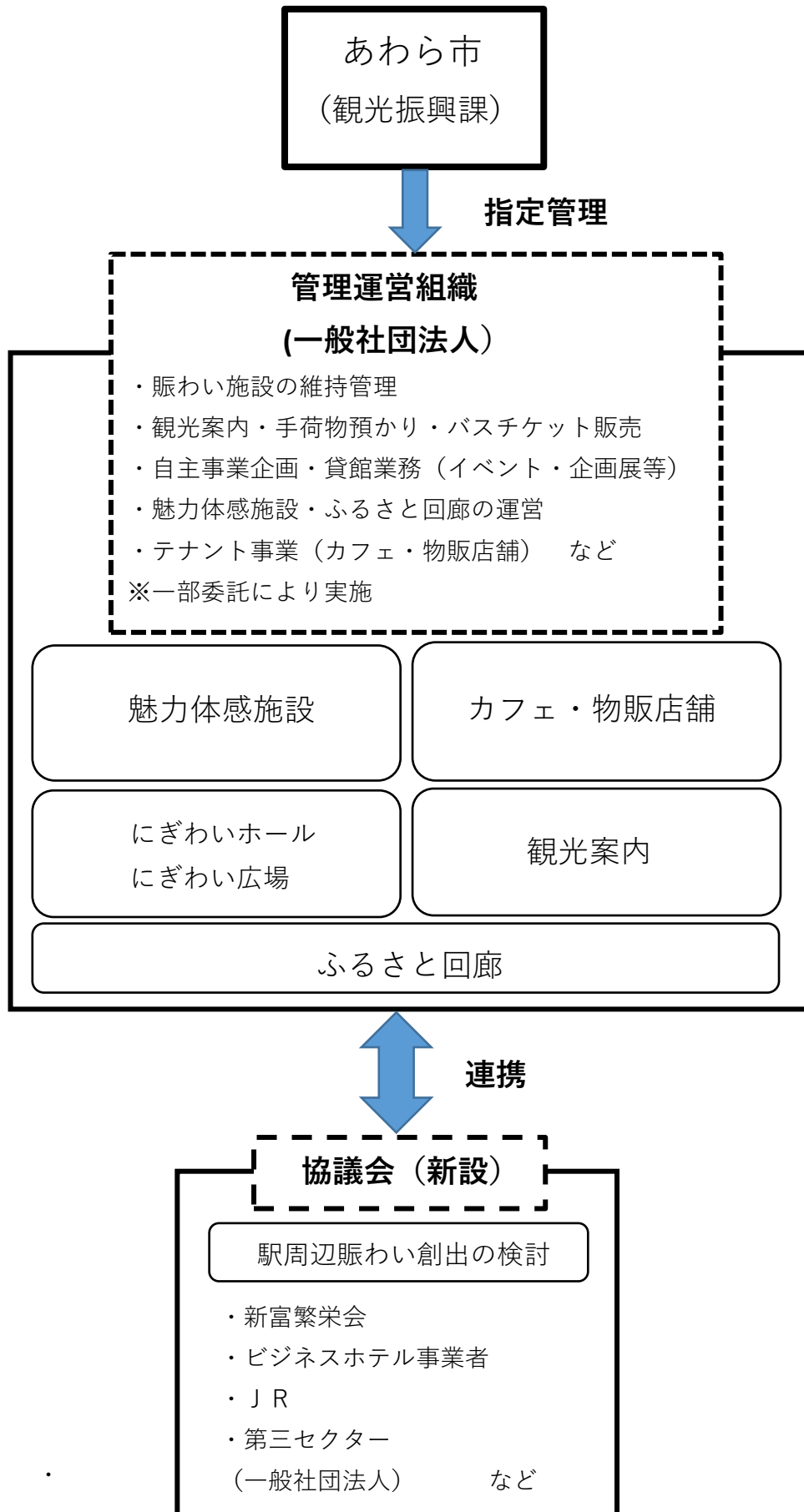
補助対象経費	補助率	補助限度額
開店準備に係る内装工事費・備品購入費	7/10 以内	40,000 千円

※準備期間及び開店後 5 年以内に営業不振や退店等の問題が発生した場合は、補助金返還の措置を予定

（２）開店準備期間から開店後 1 年間（令和 6 年 3 月分）までの賃借料を減免

※賃借料は、月額 120,000 円以内を予定（8 年契約）

○ 西口管理運営体制図



西口管理運営組織設立スケジュール

年度	ス ケ ジ ュ ー ル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月			1 0 月			1 1 月			1 2 月			1 月			2 月			3 月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
R 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

[illegible][illegible]

昨年度までの西口駅前広場(賑わい広場)利活用(案)について

カテゴリー	利活用方法
飲食系	・ そば打ち大会 (JA)
	・ 農畜産グルメフェスタ (JA)
	・ あわら温泉 女将の酒まつり (女将の酒 完成お披露目会) (旅館組合)
	・ 日本酒フェスト(商工会青年部)
	・ A級グルメフェア (安全性の高い食材を使った伝統料理)
	・ 地産地消フェア・ファーマーズマーケット (地元の農産物&食育)
	・ メロンまつり
	・ 新そばまつり (JA)
	・ ビールフェスタ、ワインフェスタ
	・ 常設の移動販売車 (昼はドリンクやスイーツ、夜はラーメンやおでん等)
映像音楽系	・ 地元ミュージシャンによるライブイベント(商工会青年部)
	・ 地元ダンサーによるダンスイベント(商工会青年部)
	・ ライブビューイング、コンサート
スポーツ系	・ 無料体験イベント (スラックライン、TRX、アダプテーション) 月 1 回開催 (ASOVIVA!)
	・ スポーツリズムトレーニング体験会 (ASOVIVA!)
	・ 遊びイベント+子ども・スポーツ育成講習講演会 (ASOVIVA!)
	・ 定期的な朝のラジオ体操のような健康イベント
	・ ストリート系スポーツの大会・イベント(商工会青年部)
地元系	・ 職業体験フェス (商工会青年部)
	・ 金津祭展示会 (金津祭保存会)
	・ 各団体・個人の発表会の練習の場、展示会、お茶会等
	・ キッズフリーマーケット (子どもも参加したリサイクル運動)
	・ 坂井市との連携による物産展示・販売会 (周辺市町を含めた広域的な物産展) ※あわら市は福井県嶺北観光の拠点、交流人口拡大 ※日本海の海の幸とフルーツなど
	・ ちはやふるとのタイアップイベント(物販、かるた大会、袴姿であわらのまち巡り)
	・ 素人だが女性部の展示会なら可能か。 (JA)
	・ お祭り&縁日フェア (懐かしい地方の伝統・インバウンド向けにも効果)

西口駅前広場(賑わい広場・ホール)イベント想定表

項目	ステージイベント				ホール・広場イベント				
	食	文化	音楽	スポーツ	食	文化	スポーツ	観光・商工	その他
通年		・文化・芸能発表会	・コンサート ・ライブ	・ダンスイベント ・ストリート系スポーツイベント	・定期市（毎月第○日曜日開催） ・常設移動販売 ・軽トラ市 ・マルシェ	・展示会 ・お茶会 ・キッズフリーマーケット ・お祭り&縁日フェア	・健康イベント（ASOVIVA!体験、ヨガ等）	・ちはやふるタイアップイベント	・展示会（小中高生、地元住民等） ・フリーマーケット ・パブリックビューイング（ワールドカップ、オリンピック等）
春					・農畜産グルメフェスタ	・金津創作の森タイアップイベント			・雛飾り
夏					・ビールフェスタ（ビアガーデン等） ・メロンまつり	・金津祭山車展示			・鯉のぼり ・七夕飾り
秋	・農協祭り（・商工フェスタ）				・収穫祭 ・そば打ち大会 ・A級グルメフェア ・日本酒フェスト ・ワインフェスタ	・金津創作の森タイアップイベント		・商工フェスタ ・湯けむり映画祭上映	・ハロウィンイベント
冬					・女将の酒まつり ・魚まつり				・クリスマスイルミネーション